

省エネで賢く快適に  
住まい続けるための  
コツがあります。



# 住まい方のしおり

アクアフォーム断熱の住宅にお住まいの方へ

株式会社 **日本アクア**

〒108-0075 東京都港区港南2-16-2  
TEL: 03-5463-1117 (代表)

<http://www.n-aqua.jp>

アクアフォーム

# 省エネで賢く快適に住まい続けるコツ

アクアフォーム断熱の住宅は高い断熱性能を発揮するよう設計施工されています。  
この住宅が持つ性能を十分発揮出来るよう、この「住まい方のしおり」をご一読いただき、  
日々の省エネ生活にお役立てください。

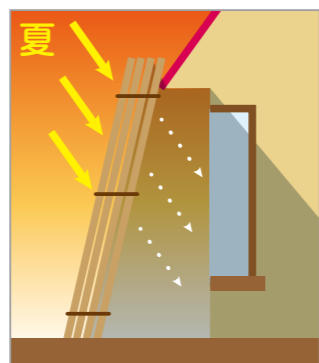


## 従来の住宅より暖房費・冷房費の削減が図れる省エネ設計住宅です。

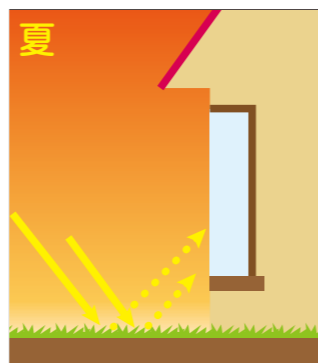


- 爽やかなシーズンには「通風」を採りいれましょう。
- 夏の日射熱対策で省エネがより効果的になります。

**窓の工夫** 夏は日射をさえぎる工夫を、冬は日射をとり入れる工夫が大切。



すだれ、よしずの活用

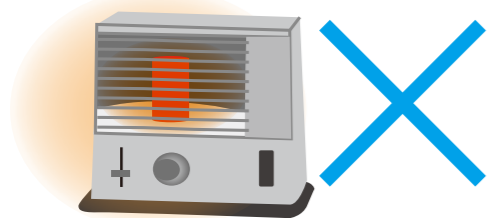


芝生で日差しが和らぐ

- 高断熱ですので、暖冷房が効きやすい省エネ設計です。温めすぎ・冷やしすぎを抑えた省エネ生活を心がけましょう。
- 冬は部屋をオープンに使い温度差を解消しましょう。住宅内の温度が均一化できヒートショックの心配がありません。

## 石油ストーブなどで、空気を汚さないように注意が必要です。

- 高い気密性能の住宅ですので室内の空気が汚れないようにご注意ください。



石油・ガスストーブ/石油・ガスファンヒータはご使用にならないでください。  
(FF式ファンヒータは除く)



暖房は室内の空気を汚さないヒートポンプエアコンや電気カーペット等をお勧めします。

## 健康的な室内空気環境を保つために24時間連続換気をしてください。

### 1.換気システムは常に運転させてください

- 建築基準法では居室の常時換気が義務づけられています。
- 適切な換気風量で設計された換気システムが設置されています。
- お手入れ時の「停止」以外、必ず「連続運転」をお願いします。



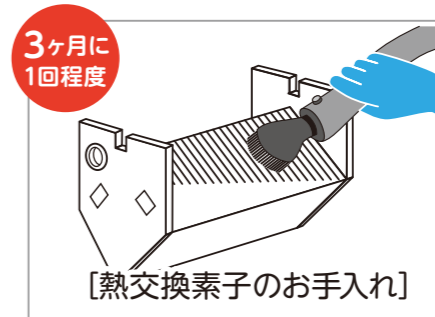
### 2.定期的にお手入れをしてください

吸込口等やフィルタは1ヶ月に1回程度、本体内部は3ヶ月に1回程度が目安です。

- 給気口・吸込口は、こまめなお掃除で省エネが図れます。吸込口等は綿ごみ等がつきやすいため、汚れてしまうと換気風量が低下し余分な電気代がかかる元となります。

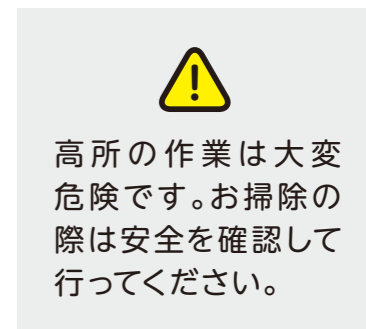


【フィルターのお手入れ】

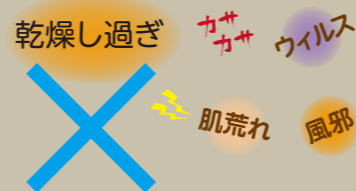


【熱交換素子のお手入れ】

▶詳しくは、換気システムの取扱説明書をご覧ください。



## 日常生活の中で湿度調節を心がけましょう。



- 湿度が低すぎると喉の病気や風邪にかかりやすくなります。
- 湿度が低すぎる場合、洗濯物を干すと乾燥対策に効果的です。

最適湿度



快適

湿度40~60%

◎湿度計の設置をお勧めします



- 湿度が高すぎる場合、室内で洗濯物を干すと湿度過剰で結露の発生原因になります。

- 過剰な水蒸気は、冷たい所で結露して、カビ等が発生することがあります。

- 加湿器を使用する場合には室内湿度に十分注意してください。加湿のし過ぎは結露の原因になります。冬の湿度は40%を目安にしましょう。